

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん: 急性陰嚢症または精巣捻転症疑いで受診した方

1. 研究の題名 『 精巣捻転症についての検討 』

＜研究期間＞ 令和5(2023)年2月1日 ～ 令和5(2023)年7月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 電子カルテ化後の10年間に急性陰嚢症または精巣捻転症疑いで当科を受診した症例について受診要因、受診経路、外来での診断、手術の有無、発症～手術までの時間、最終診断、捻転の状況、精巣救済の可否について検討を行った。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 平成26(2014)年4月1日 ～ 令和5(2023)年3月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。

カルテ情報(年齢、受診要因、受診経路、発症時間、手術開始時間、外来での診断、超音波検査結果、捻転の状況、精巣救済の可否)

5. 利用する者の範囲

取得した情報は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

中島 雄一(泌尿器科)

6. 情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 泌尿器科

＜研究代表者名＞ 部長 中島 雄一

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの(情報 or 試料)が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800(代表)

＜担当者＞ 泌尿器科 部長 中島雄一